

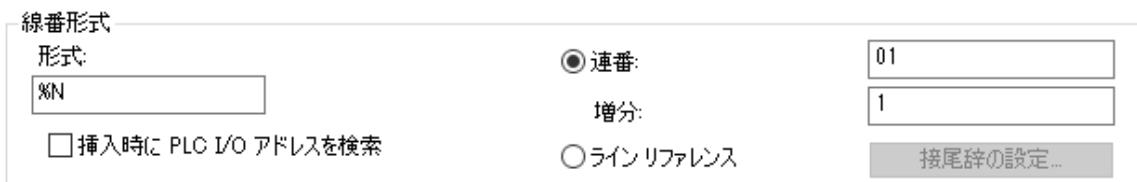
線番を効率的に挿入！ 連番、シート番号+連番

| | |
|----|--|
| 01 | 接続情報に線番は必須となります。ユーザによりどのような線番を付加するかは異なります。 |
| 02 | 単純に連番で良い場合、シート番号を付加する場合、初期値を変更したい場合など様々です。 |
| 03 | 線番設定を変更し図面を作成しましょう。 |
| 04 | |

線番設定は 図面プロパティ 線番 タブにあります。

※プロジェクトのプロパティにも設定はあります。図面プロパティが優先されます。

① 連番の数字を付加する場合



上図の例は、初期値 01、02,03,04…と連番にて 2 行の数字連番で付加されます。

3 行になれば、100,101,102…となります。

形式の %N は整数値の変数を意味しています。

増分が 1 ですので数値は 1 ずつインクリメントされます。

初期値(上記 01)は変更可能です。例えば、

001 の場合: 001,002,003…

101 の場合: 101,102,103…

増分を変更することも可能です。

② 接頭辞を付加したい場合

線番の先頭にアルファベットを付加したい場合、例えば A- と付加したい場合は、形式に A-%N と入力します。

線番形式

形式: 連番: 増分: ラインリファレンス

挿入時に PLC I/O アドレスを検索

③ シート番号を付加したい場合

初期設定として図面にシート番号が必要です。

図面プロパティー図面設定 最下部のシート欄にシート番号を記述します。

線番の形式欄に %S-%N と入力すると シート番号-連番 の形式で線番を挿入することができます。※-は区切り号であり省略可。

シートの値

シート:

形式:

シート番号 2 の場合には 2-01,2-02 のようになります。

シート番号を付加することにより、ナンシーと目の線番なのか、判断が容易です。